

飛躍

第10号
2014年10月1日
この通信は生徒と保護者の皆様に向けて、編集・発行しています。

体育大会から文化発表会へ！

9月26日(金)に体育大会が盛大に行われました。優勝D組、準優勝C組、第3位G組という結果でした。成績が良かったクラスの喜びは一人(ひとしお)だと思いますが、そうでなかったとしても、それでクラスの価値が決まるわけではありません。それぞれのクラスでドラマがあり、絆を実感させる瞬間がありましたね。来会された方々もみなさんの成長を見てうれしく感じられたと思います。次は文化発表会です。旭中の合唱は順位はつきません。順位がないと燃えないという人もいるかもしれませんが、歌は競うために歌う必要はありません。自分たちで選んだ曲を大切に、思いを込めて歌ってください。きっとそれぞれのクラスでしか表現できないハーモニーが生まれると思います。運動は苦手な人も、体育大会はちょっとという人も、体育大会では活躍したけど歌は苦手という人も、もちろん歌が大好きだという人も、全て巻き込んだ合唱を期待しています。

体育大会を終えて 1

2-E

優勝はできなかったものの、うれしいことがたくさんあり、感動したこともあって、本当に楽しめた体育大会でした。大縄と綱引きはほんとうれしかったです。なぜかという、大縄は最初は10回で「だめだこりゃ。当日もどべだ。」って思ってたけども、5位か4位に入れてうれしかったし、何より100回跳べて、聞いた瞬間熱狂しました。そして綱引き4位で悔しい思いもしてさらに全然声も出てなくて、「ほんとダメダメじゃん。」とか思っていたのが何と2位をとれてうれしかった。「やろうとしないだけで、やれる。」こう思ったのです。みんなの絆が深まり、団結もして、今ではいいクラスだなんて思えます！あと混合リレーは圧勝して実に気持ちよかったです。次は歌に力を入れて、みんなでがんばっていい歌にできると最高のクラスになれると思います。本当にいい一日で超楽しかった体育大会でした。

2-F

去年体育大会に出られなかった分、めっちゃ頑張った！特に頑張ったのは「体育委員」です。記録の紙を本部に持って行ったり、ジャベリックスローの計測、障害物リレーで器具をセッティングしたり…。めっちゃ大変だったけど、めっちゃ思い出に残りました！でも、みんなとの思い出の方がすごく大きいです。なぜなら、綱引きではめっちゃ強かったE組にも最後まで頑張ったし、大縄では今までで一番跳べたし、本当にすばらしかったからです！この気合をこの最下位になった悔しさを、今年度の文化発表会でブチかましてやりたいと思います！

2-C

ぼくは一年生のときも大縄の回し手をやっていましたが、去年より内容の濃い大縄になりました。練習にもみんなが積極的に取り組んでくれたおかげで、どんどん回数を上げていき体育大会当日は、108回という記録を残すことができました。他の種目でも2C全員が全力を出し切って頑張りました。その結果、C組は2位になることができました。体育大会でつくった2Cの団結力をバネにして、文化発表会でも頑張りたいです。

2-B

4位という悔しい結果に終わり、その上1点差というなんだか悔しい感じでしたが、練習の時あまり良くなかったクラス種目の大縄・綱引きが良い成績だったので、とても嬉しかったです。みんなが勝ちたい！という一つの同じ気持ちになって力を合わせて頑張ったから2回も勝てたし、103回も跳べたんだと思います。それに遅くとも3位以内に入れなくてもみんながとても優しく「お疲れ様」という姿はとても格好良く、一人一人が頑張って臨んだ証だと思います。

中学校生活残り半分を切りました。

早いもので皆さんの中学校生活も半分以上が過ぎました。いろいろ思うところはあると思いますが、前半の反省を生かすためにも、これからの中学校生活を前向きに送っていきましょう。つい最近まで部活で共に汗を流し、体育大会でハッスルしていた3年生もいよいよ進路決定の時期をむかえます。誰でも新しい一歩を踏み出す時は不安になります。でも何とせよその時を迎えるのでは悔いが残ります。不安な気持ちを解消するためには、今できることをこつこつとやるしかありません。まずは授業を大切に、宿題や提出物を丁寧にやり、家に帰ったら机に向かう、単調でも反復練習をあきずに続けることが大切です。「人生にショートカットキーはなし」です。(宮田)